

## 特集 '89飛躍をめざして秋商戦を勝ち取ろう!





## 二百二十日

立春の日より数えて220日目で、9月11日頃にあたりますが、この季節はまた台風襲来の季節であり、漁家や農家の厄日といわれています。くれぐれも、お客さまの出港にはお気をつけてください。

## 彼岸

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉のとおり、暑

さ寒さもようやく峠を越して温和な気候を迎えるのが、この時期です。春分・秋分の日前後7日間を称し、秋の彼岸は9月20~21日から7日間となります。

## スポーツ

9月4日からは第43回国民体育大会・夏期大会が開幕し、9月17日からはお隣り・韓国でソウル五輪がスタート。YSAのヨットウィークも今年は、10月8~10日の3日間にわたって山

口県光市で開催されます。

## 船祭

各地で船や魚や港に関連したお祭りが開かれるのもこの季節。大三島や赤穂、新宮、釜石等の船祭はじめ、小浜の魚祭、小豆島の早渡り、四日市のカニ祭などが古くから伝えられています。皆さまのお店でも、ぜひこうした地域のお祭りを利用した催事を企画され、話題をお高めください。



## MARIN RESORT SPOT

## 『ヤマハマリーナ浜名湖』

静岡県湖西市入出字長者1380  
☎05357-8-0711代



東京、大阪から3時間、名古屋から1時間、東名高速の三ヶ日インターより10分という、きわめて交通至便な『ヤマハマリーナ浜名湖』は、いまや浜名湖随一のマリーナ&プレイスポットとして人気を博しています。

奥浜名湖の静かな入江を舞台に、ヨットやボート、水上スキー、フィッシング、さらにスイミングやテニスといった各種スポーツを同時に楽しめるのがこの施設の売物ですが、さらにアーチとドームを巧みに生かしたロマネスク調の瀟洒なホテル・マリーナビラやレストラン・マリーナのグルメも自慢のひとつ。くつろぎ&スポーツのレイクサイドリゾートとして多くのファンを集めています。

春から秋にかけてはジュニアヨットスクールが開講するほか、夏には水上スキー教室やボードセーリング教室、ヨット教室もオープンしてマリンファンの育成にも尽力。一方、オーナーに対してはクラブ組織を作って活動の活性化を図るなど、わが国マリンスポーツの普及と発展においても重要な役割を果たしています。

## 【施設概要】

- ◆開設年月：昭和47年3月
- ◆施設総面積：6万2000㎡(専用水面を含む)
- ◆主施設：センターハウス(フロント、ラウンジ、レストラン、マリンショップ、ミーティングルーム)、プール、ハーバーオフィス(マリンショップ、ハーバーオフィス)、ホテル・マリーナビラ(19室・定員76名)、テニスコート(オールウェザー4面、全天候タイプ2面)、グリーンガーデン、ハーバー(保管隻数約320隻)、駐車場(約300台)等。

# '89飛躍をめざして 秋商戦を勝ち取るろう！



チームワークも抜群の俵丸善ワタナベさんのスタッフ

## 多彩な商品群で業務とプレジヤールの需要促進！

北海道利尻郡東利尻町 俵丸善ワタナベ(渡辺 真社長)

### ブーム的現象のマリンモーターで 東奔西走

撰氏25度。お得意先での出張修理を終えて帰社するや渡辺真社長(54歳)は「暑いですね」と汗をふきとりました。その渡辺社長が、昭和35年にトラック11台保有して「利尻荷物」を設立させたのが、会社としてのルーツ。社名の由来は、渡辺社長が25歳のとき死別した父親・善松さんの「善」を丸で囲んだ屋号に始まります。そして昨年3月、「渡辺商店」から現在の俵丸善ワタナベに社名変更。

新生なった社屋は、利尻島の東の玄関口、鷺泊港から徒歩5分。「YAMAHA」の大きな6文字が誰の目にも飛びこんできます。

ヤマハ船外機、船舶電装機械と機器、和船養殖資材など漁業に関するすべての機材の販売とそのアフターケアが主業務の俵丸善ワタナベさんですが、今年からはマリンモーターが主力商品として加わり、渡辺社長以下スタッフ10名、ウニ、昆布漁の操業期間の7月まで猫の手も借りたほどでした。

そのマリンモーターの販売は、7月末現在60機を突破した人気商品。「目標は300台なんです。私たちよりも、漁師さんたちが認めた必需品ですから、100%普及すると思っています」と渡辺社長。

マリンレジャーやリゾート関連の話題が全国水域で賑わっている中で、早くも89ニューモデルの発表が近づいてまいりました。そこで今回は、この秋商戦を'89年商戦のスタートとして位置付け、いち早く種まき作業を行っているマリンストアさんを訪問。秋商戦の意気込みのほどをうかがいました。

「プロフィール」北海道東利尻町鷺泊に社屋を構える俵丸善ワタナベさんの前身「利尻荷物」設立が昭和34年、運送業は昭和42年、フェリー便の開通の年に「渡辺商店」に生まれ変わる。現在の社名は昭和62年3月に登記。事務所は約100㎡、その2階が資材置き場。そして裏手に工場と倉庫が2棟。今年の春、帰郷した長男の善哉さんは、シヨールームとプレジヤール部門の新設を計画中。技術部門、営業部門の共同展開で燃えている。

その普及した背景を、営業部門の責任者酒井章さん(40歳)は「なんといっても取り扱いが楽なことですね。それと能率アップが図れたこと。実際に水揚げが上がった、と喜んでくれています」と現場報告してくれました。

### 情報は浜で収集。そして即行動 商品説明は納品後も直接指導

現在、利尻島の漁協組合員数が約1000人。その内、沿岸の根付漁業に従事する、丸善ワタナベさんのお客さまが450人。そして関連機器等を含めたシェアは65%。(競合他社4社)

この漁師さんたちから「ワタナベの所の取



お客さんとの会話が商売に結びつく

# 地域と密着した経営戦略で信頼を築く！

北海道礼文郡礼文町 小坂商店(小坂和夫社長)

打ち合せきめ細かく、かつ具体的



お客さまへの対応は最優先



利尻島の玄関口・鷺泊港

扱い商品ならいいだろう」という全幅の信頼を支えているのは「情報は浜で収集。今日の

要望はその日に対応」という2つの姿勢です。そして「自分の島のお客さんは自分でサービ

## プレジャーへの夢のせて若いカモメが帰郷

船外機2台時代、あるいは船外機とマリン

スする。しかも即実行です。昔は修理費が高いと言われましたが、おかげで今は「まちがいないから」と言ってくれます」という渡辺社長は、早朝4時からサービスマンに利尻の島を走り回り、今日の信頼を築きました。

利尻島の夏は、礼文島同様、ウニと昆布漁の最盛期。そして操業シーズンが終わると同時に、次のシーズンに向けてのマリンモータの拡販開始です。酒井さんは、これまでの販売での注意点として「納品時には必ず商品の説明をしますが、意外に納得されていないんです。バッテリーミナルを使用後は必ず電流盤にトラブルが発生した例が起きないで、3回は直接の指導が必要ですね」と取り扱いについての説明の徹底と、納品後も直接出向いた指導の必要性を痛感したといいます。

そうしたアフターケアについて渡辺社長は「市場での高齢化が進み、高性能商品に対する技術的な対応が追いつかなくなる。だから、いまエンジンがちょっとおかしい、すぐ見てくれ、という声が増えます。多くは、すぐです」とそのためにも即行動と普段のメンテナンスサービスマンが重要になると強調します。

モータの組み合わせ時代がやがて到来する、と予測する渡辺社長。その意味で、今年4月帰郷した長男の善哉さん(22歳)は、これからの社の後継者として、また島にとっては新風として期待がかかります。

片善なしの一社員として善哉さんは、もっか人間関係の増殖期。「とにかく仕事を通して漁師さんたちの信頼を得ること。これが一番。そして僕の夢の実現です」その夢は、ショールームを作り、プレジャー部門の新設です。

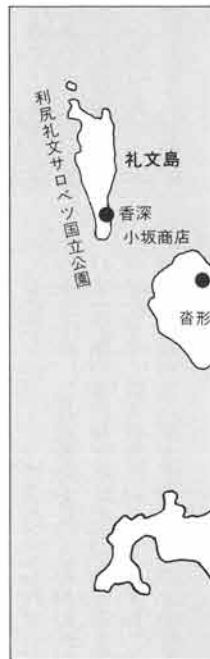
あれも、これも、と、あせる気持ちの中で善哉さんは、若い仲間たちにマリンジェットをデモンストレーション中とか。この冬にはスノーモビルの販売も考えています。

「まず、島の人たちの理解が先だと思うので盛り上げているんです。最終的には、島の自然をマッチした長期滞在型リゾート計画も……」と話を弾ませます。「それで、一人でも多くの仲間が帰ってくれたら、もう最高ですよ」と、しっかりと善哉さんの胸の内には、将来のプランが、出来あがりつつあるようです。

「でも、まだおやじのライバルまでになっていない」という善哉さん。丸善ワタナベ丸の舵とりが楽しみです。

その丸善ワタナベ丸は、よりきめ細かくて迅速な対応と、合理化を目指し、近くコンビニエーターが導入されます。





販売力だけでなく、メンテナンスの技術も超一流

### 靴屋さんから ヤマハマリンストアに大变身

周開72キロメートルの日本最北の島、礼文島は、毎夏、観光客で島の人口はふくれあがりまふ。そしてこの時期、島の主力産業、ウニ漁（6月20～8月末）と昆布漁（7月20～9月10日）が相ついで解禁。島全体が一気に活気づきます。

小坂商店さんは、島南部の中心地、礼文町香深港の玄関、香深港の目と鼻の先、町のメインストリートに店を構えていました。当商店さんは、昭和31年に靴屋さんとして産声を上げ、今も店頭には「くつとバッグ」と「ヤマハ船外機」の二つの看板を見ることができまふ。

スタッフは、小坂和夫社長（68歳）と、息子さんの博さん（38歳）、そして工場長の佐野俊次さん（35歳）、技術担当の大宮正俊さん（33歳）の4名。

主力商品は、ヤマハ船外機（9DL 8CM）とヤマハマリノモーター。それにJ-22Cをはじめとする和船。業務は、販売とアフターケア。同時に各種船舶電装機械・機器の販売、施工、修理など多岐にわたっています。

当商店さんは、昭和49年4月から大きく変身しました。この年、本州の大手製作所に勤めていた博さんが帰郷、父親とバトンタッチすべく活動を開始したのであります。

### マリノモーター普及台数200%を早期達成

昭和52年に入り、礼文島はFRP船化に突入。当商店さんは積極的に対応。と同時に、よりきめ細かで、多様な普及戦略に軌道修整。「例えば300万円の漁船受注があつても、漁師さんの経営形態をみると、200万円の船で健全な経営をしていったほうがいいと思

「プロフィール」北海道礼文町香深港に昭和31年、靴販売業として「小坂商店」を開業。やがて小坂和夫社長は、次々に打ち出される漁業行政に深くかかわり始め、いつの間にか本業は奥さまに。現在、御子息の博さんに第一線をまかせている店舗は漁業船舶機器と船外機が並ぶコーナーと、事務所。そして「小坂鉄工所」を併設。漁業行政相談と鉄工所の両輪で、浜の信頼は深く厚い。さらに小坂社長はいま、根付漁業の命・沿岸海域の洗浄化に取り組んでいる。

「帰った時の年間売り上げが4000万円。それを5年間で1億円に、と目標をたてたんです」そのため博さんは、工場の機能を単なる機械修理から、将来、漁船のハイテクノロジーに十分対応できる技術力を持つこと。そして、漁業に関する知識、情報の勉強と収集。多用な漁師さんの要望にすべて応える、この3点を重点的に取り組んだのです。

「もともと、地域に根ざした漁師さんとの人間関係は、すでに父が信頼を得ていたので、たすかりました」と博さん。すると父親の渡辺社長は「くつ屋がフネ屋になつたわけですが、ニシンがとれなくなり、協同漁業権問題や200カイリ問題など、漁家が直面している悩みを一緒に考えているうちに、自然とこうなつたんです」こうした苦境時に結び合つてきた。小坂の信頼。を博さんは受け継ぎ、多様化時代に臨んだわけであり。

「つた時、十分話し合つて後者をすすめます」博さんはコンサルタント的な役割を担いながら、販売推進したのであります。

こうした取り組みで、1億円売り上げ目標は4年目で達成。そして今、より礼文島の漁業ニーズへの即応を商店のモットーに活動し

ています。島の主力漁業は、なんとと言っても根付漁業のウニ、昆布漁。沖合1500メートル以内漁場への「足」として、漁場の「片腕」として、船外機、特にマリナーモータは漁師さんたちに大歓迎されました。

「現在、浜値が1キロ1万5000円前後もするウニ漁の漁師さんにとって、取り扱いの良さで、能率アップが図れるマリナーモータは、まさに待望の商品だったわけです」と博さん。

’88年度のマリナーモータ普及目標は30機。しかし7月末現在ですでに60機。商品が必要に追いつかず、うれしい悲鳴をあげた、というわけです。

### 親子で二人三脚 ソフトとハード両面で全速前進

「来シーズンのための予約もすでに入っています。香深地区で磯船が350から360隻

マリナーモータの潜在需要は300機とみえています。性能を考えると、3年間で総てに普及すると思いますよ。でもシェア独占はよくない。他店（1社）とのバランスも考えないと」という博さんは、将来展望として、高年齢化が進む漁師さんたちへの技術面での安心感と信頼感でより頼れる「小坂」に、と目を輝かせました。

小坂社長が、行政相談員、教育委員長、交通安全協会会長として地域に根づいた人間関係

の輪を広げ深めていけば、博さんは、船器機主事管者、3級船用機関整備士、特殊無線技士、ガス溶接技能者など17の技能免許で、近代漁業のニーズに応えます。それは佐野さんも大宮さんも同じです。

香深地区の競合他店は1社。小坂商店さんが占めるシェアは70%。「価値感が多様化しても一人一人の漁師さんに不便をかけた」と博さんがいうと、小坂社長も「そうだ」とうなずきました。

## 新艇発表会を軸に、新規ユーザーの開拓めざす！

愛媛県松山市高浜町 黒岩マリナー(井上捷仁社長)

新規ユーザーの開拓に意欲をみせる井上社長(右)と奥さまの八重子さん



今年の3月に使用したDMはかきと新聞広告。ボート免許所持者の多い松山では見事な効果を発揮する

夏目漱石の小説「坊っちゃん」で有名な瀬戸内の四十島、興居島が見渡せる松山市高浜の海岸沿いに黒岩マリナーさんのお店があります。ご商売はプレジャーボートの販売と、それらの艇の保管が中心。ここ2、3年で新規のお客さまの数が増えたということで、約2000㎡の艇置場には、タックル23をはじめ、F-23、25などの新艇も多くみられます。

「このところのマリナーブームの影響は、松山でもみられます。人口の多い大都市ほどではないにしろ、プレジャーボートに関心を寄せる方が、少しずつですが増えているようです」(井上社長・44歳)



「プロフィール」愛媛県松山市の高浜にお店を構える黒岩マリナーさんは、昭和44年の創業以来、奥さまと2人で、プレジャー00%のご商売を展開してきた。マリナーも兼ねるここでは現在、2000㎡の置き場に約60艇のボートを保管している。昨年は店舗を改装するなど、新しいマリナーポイントのイメージ作りを積極的に行った結果、新規ユーザー作りにも大いに役立ったという。現在の主力商品は、F-23、25、そしてタックル23。来季についてもイクス付のフィッシングボートの新商品を積極的に販売したいと意気込みを見せている。

しかし、黒岩マリナーさんの近年の業績は単にブームに乗った結果だけのものではありません。店舗の改装や展示会の有効利用など、地道な販促活動の成果が現われているといえます。

### オフ期こそ積極的に打って出る！

黒岩マリナーさんの目の前に見える興居島付近は、キス、メバル、カレイなど多くの魚種が住む、絶好のフィッシングポイントといえます。そのせいか、ここに集まるお客さまの9割方がフィッシングファン。特に夏場は、多くのお客さまがやって来ます。

「夏の間は、マリナーの業務に追われがちになりますが、10月の後半から3月の初めにかけては、強い季節風が吹くため、来客数も減り、マリナーの方は割と暇になりますね」とは井上社長のお言葉ですが、実は、この時期

目の前に広がる瀬戸内海。奥にのぞく興居島付近は絶好のフィッシングポイント



なるべく人目のつく所に新艇をおけば、ボートヤードも立派な展示場になる



こそ黒岩マリンさんのご商売にとつて最も大切な時期にあたります。

「まず、ヤマハ四国が開催する新艇発表会でニューモデルの情報を仕入れ、それを既存のお客さんとの会話に盛り込んでいきます。うちでは艇の保管もしているおかげで、ボート

を買い替えたいと思ってお客さんは、だいたい検討がつかますから。そして次に、ヤ

### 初めのお客さまには、まず試乗会に乗ってもらい

「いま、最も期待したいのが新規ユーザーの増加ですね。とにかく海に親しむ人が一人でも増えてくれれば、と思います」

黒岩マリンさんの新規ユーザー獲得方法は、マリンシーズン直前の3月に行う独自の展示会と試乗会が中心です。

「まず、うちで送り出したボート免許取得者に、DMで展示会の告知をします。それと新聞広告。この松山はボート免許所持者の数が

### ちょっとした気配りと工夫が、新しいお客さまを惹きつける

これらのセールス展開は、一見このマリンストアさんでも実践していることのように思えるのですが、黒岩マリンさんの場合、これに加えた細かな気遣いで、多くのお客さまを惹きつけているのです。

「昨年、思い切って店舗を改装したんですよ、色も白を基調として、マリンの持つ爽やかな雰囲気を出してみました。それだけのことで、商売に結びつくものなんです」と、奥さまの八重子さんも顔をほころばせます。

また、黒岩マリンさんは、常に艇を展示しているわけではないのですが、お預かりしているお客さまの艇を利用して、新規のお客さまへのアプローチをも図っています。保管場所がキチッと整理され、新しいモデルの艇はなるべく人の目につく所に置き、少し古くなったモデルは奥の置き場へと移動させます。マリーナを兼業しているという利点を活かした方法ですが、何気ない置き場のレイアウトが代替需要の促進を生み出しているのです。

マハ四国の松山店が開催する新艇発表会にお客さんと一緒に出掛けるようにします。聞くのと見るのとではやっぱり違うようで、新艇を目の前にすると購売意欲はますます高まるよかったですね」

つまり井上社長は、ヤマハが主催する新艇発表会を上手く利用して、代替需要の促進を図っているというわけです。

多いので、新聞広告はかなり効果がありますね。その年のニューモデルを見せ、そして実際に乗ってもらおう。この試乗会こそが、成約にこぎつける重要ポイントです」

今年の3月、黒岩マリンさんは、話題のタックル23、F-23O/B、F-25O/BHTの3艇を試乗艇として起用しました。実際に乗った人のうち6割はそのボートを購入しているという驚くべきデータも、この時のものです。

さらにこれに加えてお客さまの遊び心を満たすことも忘れません。

「年に2回、うちでクルージングを企画しますが、必ず自分も参加してお客さんとコミュニケーションを取るようになっています」(井上社長)

このようにあらゆる面で基本に沿った忠実なご商売の展開が成功への決め手となっているのです。最後に、井上社長は付け加えます。「あれこれ手を尽くしていますが、一番大切なことは、なるべく多くのお客さんと会話の機会を持つこと、そしてお預りした艇を自分のもののように大切にすることだと思えますね。何よりもお客さんに信頼されるのがこの商売の決め手なのではないでしょうか」

来シーズンもフィッシング・タイプの新モデルを積極的に売っていきたい、という黒岩マリンさんの来季のご商売は、既に今、スタートしているといっても過言ではありません。

# 港がマリンレジャーの拠点になった!!



★地元有志によるカッター競技では白熱の争いを展開

2年後の1990年には50周年を迎える“海の記念日”。これは、1876年(明治9年)7月20日、明治天皇が汽船〈明治丸〉で、青森から函館を至由して横浜に無事帰還したこの日を記念して設けられたもので、1941年(昭和16年)に制定されました。

この歴史ある“海の記念日”が50周年を迎えるにあたり“海の記念日”のいっそうの浸透をはかり、海に関心を持ってもらおうと企画されたのが“海の祭典”です。このイベントは、“海の記念日”の45周年にあたる1985年に第1回が北九州で開催され、昨年の第2回が神戸、そして第3回目の今年名古屋に舞台を移しておこなわれました。さらに来年は横浜で実施され、翌々年の“海の記念日”50周年にあたる1990年には東京で開催されることが決定しています。

●そろいのTシャツも主催者の意気込みのあらわれ



“第3回海の祭典”は、7月20日から24日まで、名古屋港を中心にしておこなわれました。クルーザーなどによる海上パレード、夜の港めぐりドリームクルーズ、メキシコの帆船〈マリガランテ〉号の公開、ニッポンチャレンジ1991アメリカ杯チームによる12メートル級の模擬レース、さらにユニークなファッションに身を固めたチームによるカッター競技が人気を集め、大いに会場をわかせていました。

また“海の祭典”でもりあがる7月の日曜日にこの名古屋港をはじめ東京港・横浜港・大阪港・広島港の5カ所で、“ポート天国”が初の試みとして実施されました。

“ポート天国”は、主に海上輸送や漁業に利用されていた港を、海域と日時を限定し、ヨットやボートなどのマリンレジャー愛好者に開放しようという試みです。

“海の記念日”を軸としておこなわれている“海の旬間”(7/20-31)、“海の祭典”、そしてこの“ポート天国”はひろく各マスコミにも取りあげられ、既存のマリンファンはもとより、多くの人々の関心を引きおこし、マリンレジャーへの理解や、親しみを増すなど、その波及効果は大きいようです。なおポート天国は8月・9月にもおこなわれ、7、8、9月の3回の成果をみて、来年以後の計画が進められることになっています。



●悪天候にもかかわらず大勢の人が集まった



## 名古屋港を舞台に開かれた『第3回海の祭典』



★バザールは一般の人びとにも大人気

★名古屋港の公園部全面が会場にあてられた



★メキシコの帆船<マリガランテ>号も駆けつけ一般公開



★ヤングに人気のイベントも続ぞく登場

## 横浜港では初の試み『ボート天国』を開催

# 横浜港ボート天国

横浜港ボート天国実行委員会  
 関東運輸局・横浜海上保安部・横浜市港湾局  
 '88「海の旬間」  
 横浜山下公園マリニフェスティバル

●運輸省、海上保安庁、そして地方自治体が腕を組んでの新しい試み

●官民一体となってフェスティバルが企画された

●こちらはマリニフェスティバルのスタッフ用Tシャツ



●本船を尻目に横浜港でジュニアのディンギーレース



ちびっ子セイラーの全国大会は大盛況!  
第13回全国少年少女ヨット大会



本格的なヨットシーズンを迎え、全国各地でさまざまなイベントが花ざかりですが、岡山県玉野市でも、8月11、14日にわたり、ジュニアセイラーの全国大会、第13回全国少年少女ヨット大会が賑やかに開催されました。

会場となった玉野市波川海岸は、瀬戸内のおだやかな海と、遠くは瀬戸大橋を望む恵まれた環境にあり、北は北海道小樽、南は九州福岡まで、全国から集まったジュニアセイラーたちが、元氣いっぱい腕を競い合いました。

参加数は、小、中、高校生を含め、265艇283名にもほり、まさしく大盛況。OP級の赤エリア、ミニホッパーとトッパー、オーブンの白エリアと2つの海面に分かれて、6レースを行いました。

多少、潮の流れがきつくと、また、このあたりには珍しく風も強かったため、操船に苦労する小学生の姿も見られましたが、チャーター船から応援する両親に見守られながら、精一杯のセイリングをする子供たちが印象的でした。

ヨットを通じて、子供たちがルールやマナーを学び、さらには、未来のヨット界を担うセイラーになるように、との願いを込めて毎年開かれているこの大会ですが、皆さまのお店でもぜひこの大会を底辺拡大にご活用ください。

東西でビッグフィッシング大会が開催!  
●第10回下田国際カジキ釣り大会  
●勝浦ビルフィッシングトーナメント10000



ボートの豪快な遊びといえば、7月の最終土曜日に行われる、熱海オーシャンカップに代表されるビッグボートレースと、トロリーリングなどに代表されるビッグゲームフィッシングがすぐ思い浮かびます。とくにビッグゲームフィッシングは、週休2日制などで余暇を楽しむ人たちに愛好者が急増しています。

この7月21日、23日に行なわれた、下田国際カジキ釣り大会も今年で10回目を迎える大イベントです。今回は外国勢5チームを含む59チーム、420名と過去最高の参加数で盛り上がり、自慢の腕を競い合いました。注目される点といえば59艇中36艇とオーナーボートが急増してきたことです。昨今の人気ぶりがうかがえる一面でしょう。

また、関西でも初めて大きな大会が開催されました。7月14、16日の、勝浦ビルフィッシングトーナメントがそれで、舞台となった熊野灘は待望の地元開催に意気上がる関西のゲームフィッシングファンたちの熱気に包まれました。当日はまずまずのコンディションの中、オーナーボート26艇(うちヤマハボート21艇)を含む34チームが参加して行われ、地元の好意的なサポートもあって大成功。今後の成長が期待されるイベントとなりました。



ヤマハ マリン インフォメーション

今年も自信作ぞろい!  
'89ヤマハ新艇発表会

1989年のマリンワールドを担う、'89ヤマハニユーボート&ヨットの発表会を、下記の日程で開催いたします。お客さまをお誘い合せのうえ、ぜひご来場くださいますようお願いいたします。

■'89ヤマハ新艇発表会スケジュール

販売名	開催日	開催場所
北海道ヤマハ	9月17、18日	ヤマハポート札幌店
ヤマハ東北	9月23、25日	ヤマハ東北本店
ヤマハ東京	9月30、10月2日	代々木スポーツセンター
ヤマハ中部	9月16、18日	C・B・Cハウジング
ヤマハ関西	9月15、18日	毎日放送千里ミリカホール
ヤマハ中国	10月9、10日	広島産業会館
ヤマハ四国	10月8、10日	未定
ヤマハ九州	10月8、10日	海の中道マリナー

●詳しくは担当営業マンまでお問合せください。

from SALES-2  
秋口の業務需要に向けて  
和船・船外機'89秋の大漁キャンペーン

ヤマハ和船・船外機の業務需要における代替促進および新規開拓をめざした'89ヤマハ秋の大漁キャンペーンを展開いたします。この機会に店頭展示会、移動展示会、安全点検サービスなどの催事や、新商品導入セール、プレミアムセール

などの展開で、拡販に結びつけてください。ヤマハでは、さまざまな業務用ツールを用意しております。どうぞご利用ください。ツール業務用ポスター、マリンモーターポスター、業務用ちらし、DM葉がき、のぼり、連続旗、船外機教室用VTR



●詳しくは担当営業マンまでお問合せください。

ディンギーセイラー、真夏の祭典！

●第10回田沢湖ディンギージャンボリー

●第6回ヤマハディンギージャンボリー 河口湖

ディンギーのレースイベントといえば、国体やYSAの支部選手権、全日本選手権などビッグイベントが多いこの季節ですが、これらは純粋なレース中心の大会です。一方、お祭りの要素の濃いビッグイベントといえば、やはり、ディンギージャンボリーでしょう。

7月23～24日に秋田県田沢湖で行われた大会は、田沢湖の竜神祭りと同時に開催され、すっかりお祭り気分が盛り上がりました。また、若者に大人気のマリジェット試乗会も行われてディンギーセイラーばかりでなく、一般のお客さまにも大好評を博していました。

また、7月30～31日には河口湖でもディンギージャンボリーが開かれ、70艇、200人あまりの参加者で賑わいました。こちらもファミリーレースやバーベキューパーティ、ピンゴゲーム、バンドの演奏会など、続々と面白いイベントが行われて好評でした。

これらのジャンボリーは、レース派のセイラーばかりでなくブルーウォーター派の人たちの動員を図ることにより、相互の交流を果すことが最大の目的。地元の自治体や観光協会等とのタイアップも、ますます盛んになることが予想され、今後の発展に期待できそうです。



●128艇のクルーザーが熱戦を展開！  
●第29回鳥羽パールレース

真夏のクルーザーの楽しみ方といえば、やはりロングクルージングに尽きますが、レース派にとっては長距離レースが人气的で、大型クルーザーによるレイスイイベントが大きな盛り上がりを見せています。

7月22日から24日の3日間、三重県鳥羽沖を



スタートして神奈川県小網代までのコースで争われた「鳥羽パールレース」は、今年で29回目を迎えるクルーザーレースのビッグイベントのひとつ。今回は長梅雨にたたられ、曇空での開催となりましたが、128艇もの参加を得て白熱したレース展開を見せてくれました。

ヤマハ艇での出走は23チームでしたが、なかでもクラスIVに出場した「ヘー寸法師」YR-34が、見事にクラス優勝を遂げるなどの健闘をみせました。

また、レースの前日（21日）には、「鳥羽ウェルカムレースと子供体験乗船」と伊勢湾フェリー「あつみ丸」船上での前夜祭パーティーなどが華やかに行われ、訪れる人々を楽しませていました。



ソウル五輪にヤマハ470級が出場!!  
その技術力をお客さまにお伝えください

今年9月に開催されるソウルオリンピックで、470級代表の日本選手男女が、ヤマハ製470級で出場することに決定いたしました。世界各国で製造・販売されている470級の中で、ヤマハ製のものが選ばれたことは、その造船技術が高く評価されたことでもあります。

もちろんこの造船技術は、すべてのヤマハディンギーに活かされています。販売店の皆さまも、ヤマハ製470級を駆って出場する日本選手に熱い声援をお送り頂くとともに、この話題をお客さまにお伝えしながら、ディンギーの拡販をお図りください。

※ソウル五輪のヨット競技は9月20日～28日の9日間にわたって開催されます。日本の470級代表選手は、男子が中村・高橋組、女子が野上・斉藤組の2チームです。なお、ソリング級にはヤマハの小松一憲・花岡一夫の2選手も出場しますので、470級とともにその活躍にご注目ください。

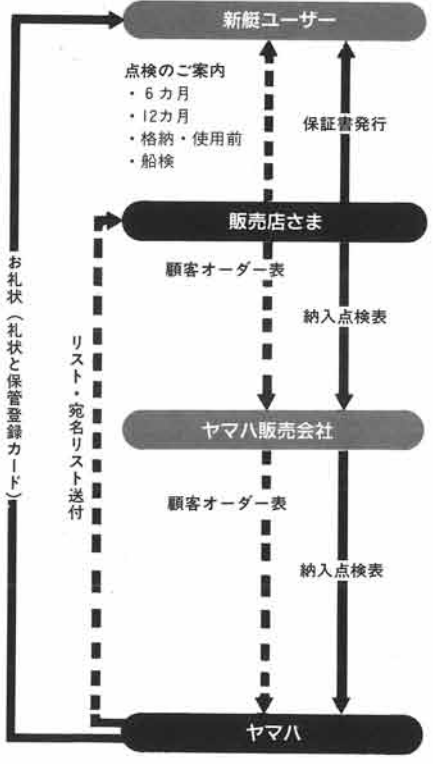
from SERVICE

納入点検表はヤマハへお戻しください  
〈ヤマハ顧客管理システム〉

ヤマハでは当社マリン製品をお買い上げ頂いたお客さまに、きめ細かいサービス対応をするために顧客管理システムを採用しております。これは、販売店のみなさまが販売時に作成される納入点検表をもとに、必要データをコンピュータにインプットし、今後のサービスに役立てていくものです。

みなさまのサービス活動をバックアップするための貴重な資料となるものですから、納入点検表は、必ずヤマハに戻すよう、ご協力ください。

ヤマハ顧客管理システム



# 70歳のマリンストアさん社長 水上スキーで四国を一周!



5日間をかけて、水上スキーで四国一周・1000kmの冒険をやったのは、愛媛県松山市の「松山ボートセンター」というヤマハマリンストア社長の池内幸夫さん。今年の7月で

古希・70歳になられるのを記念して計画されたものです。

「安全第一」を心がけ、体力の限界を試したい。これが高齢化社会を生き抜くお年寄りたちの励みになれば」と語り、池内さんは7月4日の午前11時すぎに地元・和気町の海岸から元気に出発されました。このあと、池内さんは予定どおり南宇和郡西海町で1泊、2日目は高知県土佐市、3日目・徳島県海部郡で泊つたあと、高松を経て9日の夕方、無事松山に戻って来ました。

途中、風と波が強くて1日予定を延長しましたが、1日平均200km、約4時間ずつの行程を走破しての快挙です。池内さんは水上スキー歴20年のキャリアとゲレンデスキーの指導員資格をもっているベテランスキーヤー。今後ますますのご健康、ご活躍をお祈りします。

## DATAが語る

### 消費者動向⑤

# 完全週休2日制普及で変わる休日の過ごし方 ●レジャーに出かけるケースが増加

政府の積極的な働きかけもあって、隔週土曜休日から完全週休2日制へと移行する企業が急増する昨今。土日連休というわけで、家族サービスなどのために旅行やスポーツに出かける人々が増える傾向にあるようです。

日経流通新聞、日本消費経済研究所が発表したデータによると、週休2日制になって充実させたものは「軽い運動やスポーツ」という回答が最も多く、333人のうち42%を占めています。ついで「1泊以上の旅行」、「趣味・娯楽、ゲーム」などが続いています。いずれも、これまでのゴロ寝型からレジャー指向の表われと見ることが出来ます。

小売業のほうでは、百貨店、専門店がその恩恵を受け、スポーツ用品や旅行用品などの売り上げが伸びると見られています。

ただ、休日が2日間に増えると、買物は金曜、土曜に済ませ、日曜はレジャーに出かけるというケースも多くなると予想されるため、そういうサイクルを見定めた店舗営業が要求されるようになると思われま

### ●週休2日制になって充実させたいもの (回答/333人、複数回答)

軽い運動・スポーツ	140人 42%
1泊以上の旅行	113人 34%
趣味・娯楽・ゲーム	110人 33%
教養・勉強	110人 33%
家族との団らん	90人 27%
日帰りの行楽	90人 27%

### ●完全週休2日制の普及で困ること (回答/165社)

土日連休の企業に優秀な人材が流れる	66社 40%
土日に客が集中して店が混雑する	40社 24%
法人向けの商売が難しくなる	23社 14%
休日の在宅率が低下し無店舗販売が難しくなる	9% 15社

反面、土曜、日曜が稼ぎ時になる小売業、サービス業は「土日連休となる企業に優秀な人材が流れる」可能性を心配する企業も多く、他業界に先行して休暇制度を見直す必要が生じてきているといえそうです。

## from SAFETY

# チヨットした気の緩みが事故のモト お客さまへの安全航行指導をお忘れなく!

東京湾での潜水艦と大型釣船との事故も記憶に新しいところですが、忙しかった夏を終え、秋を迎えたところで気をつけたいのが、ちょっとした気の緩みが招く海上でのトラブル。バッテリー上がりによる航行不能や、整備不良によるエンジントラブル、さらには台風到来の予測を無視した海難事故などは、ときとしてこの季節に集中しがちです。

皆さまのお店においても、いまいちど下記の「航行安全10訓」を確認されるとともにお客さまへの安全航行指導を行い、海難事故を招かないようお気をつけください。

- 《航行安全の10訓》
- ① 天気予報を確認しよう
  - ② 点検整備を励行しよう
  - ③ 航行予定を届けよう
  - ④ 退出は2艇以上のグループで
  - ⑤ 定員や航行区域を守ろう
  - ⑥ 海技免状・検査証・検査手帳は船内に
  - ⑦ ライフジャケットを着用しよう
  - ⑧ 海水浴場へ乗り入れないようにしよう
  - ⑨ 漁業者の操業は妨げないようにしよう
  - ⑩ 空きやゴミを海に捨てないようにしよう
- ※安全指導に関するご相談は、ヤマハ販売会社の海洋普及課までどうぞ。

## from PR

# ご注文されましたか? '89ヤマハマリンスカレンダー



すでにオーダーシートをお配りさせていただいていると思いますが、'89ヤマハマリンスカレンダーのご注文はお済みでしょうか。'89年度のヤマハマリンスカレンダーは、4種類5パリエーションを用意。皆さまの店の販売促進や顧客サービスやイメージアップにお役立ていただけます。

オーダーシートでもご案内のとおり、なかでも皆さまのお店と直接ご関係の深い'89ヤマハマリンスカレンダー（WIND&WAVE）は、従来の7枚組から13枚組へとボリュームアップ。毎月ヤマハのマリン製品を登場させて、マリンスポーツの楽しさをウィジュアルに表現していますので、まだお申込みをされていないお店は、まだお申込みを送りください。

- なお、オーダーシートをまだお受け取りになられていないお店は、お早目に担当営業マンまでお申しつけください。
- 《ヤマハ'89カレンダーのご案内》
- A** ヤマハビューティフルワールド  
世界中の陸や海で活躍するヤマハを12枚のシーンでみなさまにお届けします。  
● 体裁… A2 / 13枚組 ● 価格… 4,500円
- B** ① レーシングカレンダー  
'88世界GPをはじめ、モーターサイクルレースシーンでのヤマハをアピールしています。  
● 体裁… B2 / 7枚組 ● 価格… 4,500円
- B** ② ロードレースカレンダー  
ロソンや平などヤマハレーサーたちが、日本GP、世界GPで活躍する雄姿を盛りこんだ迫力あるカレンダーです。  
● 体裁… B2 / 7枚組 ● 価格… 4,500円
- C** ウィンド&ウェーブ(写真)  
マリンスポーツの魅力や、ダイナミックかつロマンチックな写真でお伝えします。ヤマハのマリン製品とそれを楽しむ人びとのドラマをヒューマンに表現しています。  
● 体裁… A2 / 13枚組 ● 価格… 4,500円
- D** 55mm ph カレンダー  
美しい自然が広がるニュージーランドを舞台に、オートバイが与えてくれる、少年の

ゴルフアー気分を盛り上げる

ヤマハ・ゴルフカー



4輪1人乗りゴルフカー「ターフメイト」



4輪2人乗りゴルフカー  
「G2シリーズ」



4輪4人乗りゴルフカー

目にも鮮やかなグリーンの芝をはずしずと走る、ホワイトボディのヤマハ・ゴルフカー。その高い機動性と操作性は、使いやすさを最優先するヤマハの「よりキメ細やかなキャデイスサービスを」というポリシーを裏づけるものです。

現在1万4000台を超えるヤマハ・ゴルフカーが、全国のゴルフコースで活躍していますが、初めて国内販売を行ったのは79年6月のこと。宮城県仙台市の「スポーツランドSUGO」や静岡県掛川市にある「つま恋」など、ヤマハのスポーツ・レクリエーション施設で使われているランドカーと同時開発されたものです。

今では4サイクルOHVエンジンを搭載した「ターフメイト(G6-AMS)」や、同じく4サイクルOHVの2人乗り「ゴルフカー(G2-AMD)」、「G2-EMDB」電動タイプ、4人乗りゴルフカーなどの豊富なバ

リエーションを揃えるまでになりました。なかでも、1人乗りの「ターフメイト」は最も注目されている機種です。また、輸出にはより装備をデラックス化した「サンクラシック」なども用意されて好評です。

ヤマハ・ゴルフカーの特長は、アクセル操作ひとつで時速19kmの速さで起伏の多いゴルフコースを走り回れる高性能と、それを維持する排気量の5倍近い大容量のエアクリーナ、そして高い静粛性、1あたり19km(G2-AMD)という低燃費など、ヤマハならではのエンジン技術にあると言えます。

このような充実した機能に加え、ハイセンスなスタイリングがプレイヤーや実際に運転するキャディさんたちに人気のある理由です。これからもヤマハ・ゴルフカーは、単にゴルフコースでのアシとしてだけでなく、コミュニティトランスポーターとしても広く利用されることでしょう。

頃の純粋な表情が描かれています。  
● 体裁・A2/13枚組 ● 価格・850円

※ 店名別込みの場合は、それぞれの価格に50円増しとなります。

from MARINE SPORTS



ヤマハ・ディンギーイベントにご注目を!!  
〈北海道・シーホッパー級ゴールドカップ'88〉  
〈山口・第14回ヤマハヨットウィークin光〉

みなさまのお店でも、ヤマハシーホッパーの京都国体登場は話題的になっていくことと思います。さて、来年の国体の開催予定地、北海道の江差では、9月22日から25日までの4日間、第44回国民体育大会ヨット競技リハール大会が行われます。ヤマハシーホッパーは、シーホッパー級ゴールドカップ'988」として登場しますが、参加選手達の戦いぶりから楽しみましょう。

一方、10月8日からは「第14回ヤマハヨットウィークin光」が山口県光市で開催されます。シーホッパークラスはもちろん、ヤマハディンギー各クラスの'88全日本チャンピオンの座を駆けて、3日間に渡り熱い戦いが展開されます。

どちらも楽しみなヨットレースですので、ディンギーを楽しまれるお客さまにはぜひご参加するようお勧めしてみたいかがですか。  
● 大会実施要項等、詳しくは担当営業マンまでおたずねください。

from MARINE SPORTS



浜名湖とグアムでビッグなイベント  
MJジャンボリーを開催!

波と風を切り裂き、水上を疾走するマリッジェットは、新規ユーザーを次々と生み出し、真に今年の夏の主役となりました。しかし、マリッジェットシーズンはまだまだこれから、9月と10月にはさらにビッグなイベントが開催されます。

そのひとつが9月11日に静岡県浜名湖で開催される「マリッジェットジャンボリー」全国大会。そして、10月20日からは、グアム・ココス島でのジャンボリーが開催されます。参加選手と多くのギャラリで常夏のグアムがますます賑わうことでしょう。

人気絶頂のマリッジェット・イベントを、みなさまのお店の話題作りにご活用頂くとともに、今後の展開にご期待ください!

# MARINE EVENTS CALENDAR(9~10月)

開催日	イベント名	開催地
9	'88津合同レース ノービスカップ'88	伊勢湾 鎌倉
4-7	第43回国民体育大会ヨット競技会	宮津
10-11	Y S A 中国支部選手権大会	宮島
11	Y S A 九州支部選手権大会 '88スーパーウェーブカップ第3戦 ゲーリーヤマモト バスオープン '88オータムシリーズ第1戦 N O R C 玄海支部'88ポイントレース第6戦 '88シーズンカップシリーズ第4戦オータムカップ N O R C 近畿北陸支部・'88ポイントレース後半第5・6戦 ヤマハマリッジェットジャンボリー全国大会	福岡 相模湾 琵琶湖 沼津 博多湾 三河湾 琵琶湖 浜名湖
15	'88ヤマハカップ祝津	小樽
17	牛窓町カップレース	牛窓
17-18	大阪湾横断レース ダイワバスプロカップ	大阪湾 河口湖
18	石狩湾レース第2戦 第1回イーストカップ 第2回ウエストカップ '88ビッグファイトトーナメント第4戦 第4回河口湖町バス釣り大会	石狩湾 鎌倉 和歌山 三崎 河口湖
20-28	第24回オリンピック競技大会・ヨット競技(ソウル)	釜山
22-25	昭和63年度全日本実業団選手権大会 昭和63年度全日本FJ級選手権大会 シーホッパーゴールドカップ	江差 江差 江差
23	第2回ヨットティングトロフィーレース	琵琶湖
23-25	全日本モス級選手権大会 フロムエー・カップ'88由比ヶ浜	津 由比ヶ浜
23-27	昭和63年度全日本O.P.級選手権大会	横浜
25	フォーミュラ1 in 芦ノ湖 ダイリキバスオープン	芦ノ湖 霞ヶ浦
29-10/2	ヤマハカップ鳥羽マッテレース'88 第2回E.S.P.オーストラリアカップ	鳥羽 江の島
10	第13回ヤマハクルーザーフェスティバルびわ湖	琵琶湖
6-10 15-16-22	ミキモトジャパンカップオフショアシリーズ1988	熱海
7-9	第29回全日本新人選手権	戸田
7-10	昭和63年度全日本レーザ級選手権大会 昭和63年度全日本シーホース級選手権大会	沼津 江の島
8	'88秋の野鳥レース	三河湾
8-9	第4回全日本実業団ボードセイリング選手権大会	御前崎
8-10	第14回ヤマハヨットワーク 昭和63年度全日本シーホッパー級選手権大会 昭和63年度全日本14フッター級選手権大会 昭和63年度全日本505級選手権大会 1988年第10回ミニトン全日本選手権	光 光 江の島 江の島 琵琶湖
8-15	J G F A 設立10周年記念ハワイビルフイッシュツアー & ジャパン・ハワイビルフイッシュトーナメント	ハワイ・コナ
9	サザンオープンクルーザーレース 第13回東海フェスティバル合同レース	東京湾 三河湾
9-10	第5回大原杯レース 昭和63年度全日本ナクラ級選手権大会 昭和63年度全日本トッパ級選手権大会 東レバスプロカップ N O R C 秋のフリート対抗レース 第11回津軽海峡横断ヨットレース	福岡 清水 山中湖 琵琶湖 駿河湾 函館
9-10-15-16	第6回船杯争奪琵琶湖フリート対抗ヨットレース	琵琶湖
16	第10回内浦湾ファミリークルーザーレース '88シーズンカップシリーズ第5戦ウィンターカップ 全日本オープン西日本決勝大会 全日本オープン西日本ジュニア決勝大会 1988年度播磨灘レース	沼津 三河湾 琵琶湖 琵琶湖 播磨灘
20-24	'88マリッジェットジャンボリー in ココス	グアム
22-23	第4回沖繩一周レース	沖繩
23	全日本オープン東日本決勝大会 全日本オープン東日本ジュニア決勝大会	河口湖 河口湖
27-31	昭和63年度全日本スナイプ級選手権大会	唐津
29	第33回神子元島レース	江の島
31-10/1	昭和63年度全日本K16級選手権大会	江の島

from  
APAREL

## 秋から冬にかけての必需品 ヤマハ・マリブーツ

素足にデッキシューズでヨットやボートに乗っていたお客さまたちも、そろそろ衣替えの季節です。グリップ性は抜群、軽くて履き心地満点のヤマハマリブーツは、これからの季節のマリンスポーツにとって心強い味方になりそうです。\*安全と快適を求めるなら、まず足元から\*。業務用としても優れた機能を発揮いたしますので、あらゆるお客さまにお伝えください。

### ●マリブーツMA6409

白を基調にブルーとグリーンのカラーリングで、涼やかなデザインが好評。ヒモを締めれば内部への浸水を完全にシャットアウトします。



No.90796-4574W/SS(24.5cm) ¥9,800  
No.90796-4574M/M(25.5cm) ¥9,800  
No.90796-4574L/L(26.5cm) ¥9,800  
No.90796-4574X/LL(27.5cm) ¥9,800

### ●マリブーツYL

シンプルなイエローの単色に、ワンポイントのオリジナルマーク付き。上部を締めればハネた水の浸入も防ぎます。



No.90790-6002F/SS(23cm) ¥6,600  
No.90790-6002J/S(24cm) ¥6,600  
No.90790-6002N/M(25cm) ¥6,600  
No.90790-6002R/L(26cm) ¥6,600

from  
MARINE GOODS

## 秋の〈点検キャンペーン〉に必備! ヤマハ・エンジンオイル

夏の忙しさが一段落ついたら、秋は秋で点検サービスの時期。そこでお揃いいただきたいのが、以下のヤマハ・エンジンオイルです。摩耗防止性能や焼付防止性能に優れたヤマハの船外機およびディーゼルエンジン用オイルは、いずれも業務用とお客さま用を用意。お店独自に〈点検キャンペーン〉を展開されて、同時にこれらのオイルの拡販もおすすめてください。



### ●ヤマハ船外機スーパースペシャルオイル

No.90890-63824(200ℓ) ¥140,000  
No.90890-63829(20ℓ) ¥14,500  
No.90890-6382G(4ℓ) ¥2,980  
No.90890-6382E(1ℓ) ¥800  
No.90890-6382H(0.4ℓ) ¥480  
●ヤマハ船外機オイル  
No.90890-63109(200ℓ) ¥130,000  
No.90890-63108(20ℓ) ¥13,600  
No.90890-6310A(1ℓ) ¥680  
No.90890-6310F(0.5ℓ) ¥410

### ●ヤマハディーゼルオイル

No.90890-69003(CC#30/20ℓ) ¥7,400  
No.90890-69005(CD#30/20ℓ) ¥8,600  
No.90890-69013(CD#20/20ℓ) ¥8,600  
No.90790-72602(CD10W-30/20ℓ) ¥12,000  
No.90790-72601(特CD10W-30/20ℓ) ¥14,800  
No.90890-69012(CD#30/4ℓ) ¥1,900  
●ヤマハ船外機ギヤオイル  
No.90890-6930J(350cc) ¥450  
No.90790-73601(20ℓ) ¥15,000

\*詳しくは担当営業マンにおたずねください。

新商品情報

ラインナップ増強! ヤマハ和船シリーズ

明日の漁業を切り拓く確かな性能と品質をそなえたヤマハ和船シリーズに、以下のニューモデルが追加して、さらに強力なバリエーションの構築が実現しました。

W-19EH



●全長5.65m ●全幅1.68m ●全深さ0.66m ●重量280kg ●最大積載量575kg ●総トン数0.5t ●トランサムL ●航行区域・限定沿海 ●推奨馬力30PS

W-20NF



●全長6.30m ●全幅1.48m ●全深さ0.58m ●重量225kg ●最大積載量600kg ●総トン数0.4t ●トランサムL ●航行区域・平水 ●推奨馬力30PS

W-24EFR



●全長7.93m ●全幅1.96m ●全深さ0.77m ●重量540kg ●最大積載量1,250kg ●総トン数1.0t ●トランサムUL ●航行区域・限定沿海 ●推奨馬力40~60PS ★受注生産艇

W-26CFR



●全長8.00m ●全幅2.10m ●全深さ0.83m ●重量720kg ●最大積載量1,650kg ●総トン数1.3t ●トランサムUL ●航行区域・限定沿海 ●推奨馬力50~60PS ★受注生産艇

J-22SR



●全長6.75m ●全幅1.48m ●全深さ0.58m ●重量230kg ●最大積載量620kg ●総トン数0.5t ●トランサムUL ●航行区域・平水 ●推奨馬力15PS ★受注生産艇

※詳しくは担当営業マンまでお問合せください。

YAMAHA マリンスポット 訪問 (株)グリーマリン 大阪府岸和田市加守町2-6-2



店内中央から入口方向を見たところ。白をベースにブルーの色調がマリンスポットをイメージしている

正面入口を2階から見下ろしたところ。入口左手にはディンギーと船外機、上部空間にはウェットスーツがハンモックを利用してディスプレイされている



【プロフィール】大阪湾に沿うように下る南海電鉄の岸和田駅からクルマで数分の「グリーマリン」(中道稔徳社長)さんは、プレジャー100%のご商売を展開されています。なかでもアフターフォローの活動は定評があり、ユーザークラブを中心としたクルージングやフィッシング大会は毎回盛況。ボートやヨットのグレードアップ化を促進させ、売上げ向上に大きく貢献しています。



2階建ての店舗とその脇の展示スペース。店舗正面のヨットを型どった看板がひときわ目立っている



店内中央から奥をのぞくと、マリンジットをアイキャッチとして手前にウェア、奥に構築品や部品類がディスプレイされている

より多くの人びとに  
マリンスポーツの体験を!

マリンスポーツの楽しさを知っていただくには、  
実際に体験していただくのが一番です。  
「いちど乗れば楽しさがわかる、欲しくなる」  
——というのがお客さまの心理。  
マリッジットやセイルボードの拡販においては、  
以下のスクーリングをご活用いただき、  
お客さまの体験機会の増大をお図りください。



### ヤマハマリッジットライディング

マリッジットの魅力  
を、より多くの方に気  
軽に体験してもらうと  
いうのが、マリッジ  
ットライディング(MJR)  
の目的です。  
ヤマハでは、販売店の  
皆さま方が独自に開催できるよ  
う数かずのバックアップツールを用意。  
マリッジット拡販のための体験機会作りを応援しています。



### ヤマハボードセイリングスクール

ヤマハボードセイリングスクールは、  
ビギナーから上級者まで、レベル別のコースを設定しています。  
基礎からしっかりマスターしたい方のためのエレメンタリーコース(ステ  
ップ1、2、3)と、レベルアップを望んでいる方のアドバンスコース  
(ステップ1、2、3、4)、  
中級セイラー認定と  
しての修了審査など、  
幅広いカリキュラム  
を揃えています。



※詳しくは、最寄りのヤマハ販売店またはヤマハ販売会社・海洋普及課までお問合せください。

**FOR GOOD MARINE LIFE!**

安全がマリンスポーツの基本です。

- 天気予報を確認して、無理のない航行を。
- 法規やマナーを守りましょう。
- 立入禁止水域や船舶航行の頻繁な水域は避けましょう。

- 点検・整備を忘れずに。
- 乗船前に、免許と法定備品の確認を。

海はスポーツ新大陸

**YAMAHA**

ヤマハ発動機株式会社

ヤマハ マリン ニュース No.61 ●発行/昭和63年9月1日 ●発行人/長谷川 至 ●発行所/ヤマハ発動機株式会社広報室宣伝課 〒438 静岡県静岡市新貝2500 ☎0538321150(ダイヤルイン)